

7月1日～31日は

社会を明るくする運動強調月間です

問合せ 福祉課保護係

「社会を明るくする運動」は、すべての人が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。昭和26年に始まり、今回で第64回を迎えます。

本運動への賛同の印として、ヒマワリをイメージした黄色い羽根を広報資料に活用しています。

7月を強調月間として、保護司会や更生保護女性会の皆さんが中心となり、市内各所での街頭広報活動を始めとするさまざまな啓発活動を行います。

行動目標

- ・ 犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう
- ・ 犯罪や非行に陥らないよう地域社会で支えよう
- ・ これらの点について、地域社会の理解と協力の輪を広げよう

【保護司】

罪を犯した人の立ち直りを支える民間のボランティアです。保護観察を受けることになった人の生活を見守り、相談や指導などを行います。

【更生保護女性会】

女性の立場から、地域における犯罪予防の活動や子どもたちの健全育成のための子育て支援活動などを行うボランティア団体です。

更生保護女性会とは

更生保護女性会会長 永坂 幸子

更生保護女性会は、3つの柱を中心に活動しています。

- ① 罪を犯した人たちの立ち直りを支援する（更生保護活動）
- ② 青少年の健全育成を推進する（非行防止活動）
- ③ 子育て中の家族を応援する（子育て支援活動）

私たちは、自分ができる事や行事に責任を持ちながら日々頑張っています。今年も、社会を明るくする運動の街頭啓発活動を通じ、犯罪予防の呼びかけを市民の皆さんに行います。



社会を明るくする運動標語作品入賞

(敬称略)

最優秀賞

顔見えぬ 携帯スマホ 気をつけろ

優秀賞

「目を見て話す」 改めて気付く 友の良さ
いじめの連さ 自分が止めなきゃ いつ止めるの

入選

言っちゃダメ！ 心をえぐる その言葉
友達と 元氣なあいさつ お・も・て・な・し
見ているよ 防犯カメラと 家族の眼
ポイすては 地球破壊の 兵器だぞ
努力はたし算 協力はかけ算 みんなで助け合おう
その命 世界で一つの 希望の光
たくましい 心がたくさん 育つ町
見逃すな 友達からの 「助けて」を
気づこうね あなたの近くの SOS

碧南保護区保護司会碧南支部長賞

ちよっと待った その行動に 責任持てるの？
刃物より 言葉の凶器 鋭いぞ
ちよっと待って！ それやっても 良いことなの？
周り見て 気付いてあげよう 友の声
つかうと に出せないぞ 薬物の乱用

市更生保護女性会会長賞

目を見よう 心と心の あいさつを
「平気だよ」 でも心の中は いたんでも
思いやり つながる言葉は ありがたう
やっちゃダメ あなたの心に ブレーキを
あいさつで 犯罪0の 町目指す

渥美 壮 (中央中1年)

神谷 春花 (新川中2年)
斎藤 祐摩 (東中 1年)

鈴木 留奈 (中央中1年)
新實 駿介 (中央中2年)

生田 悠矢 (南中 2年)
花村 祐弥 (南中 1年)

小澤 侑欣 (南中 1年)
小澤 有紗 (南中 2年)

小林 龍生 (西端中1年)

田中 葉月 (西端中2年)

岩月 優月 (西端中3年)

小川 紋佳 (新川中2年)
杉浦 由菜 (中央中1年)

磯貝 奈美 (南中 3年)

杉浦 志歩 (東中 1年)

杉山 光樹 (西端中1年)

榊原穂乃果 (新川中2年)

近藤 航介 (中央中1年)

榊原 花菜 (南中 1年)

塚田 涼 (東中 1年)
岩月 瑞人 (西端中1年)